



平成 28 年 10 月 24 日

各 位

株 式 会 社 F R O N T E O
代 表 取 締 役 社 長 守 本 正 宏
東 京 都 港 区 港 南 2 - 1 2 - 2 3
(コード番号: 2158 東証マザーズ)
(NASDAQ ティッカーシンボル: FTEO)
問 合 せ 先: 執 行 役 員 管 理 本 部 長 瀬 尾 周 一
T E L 0 3 - 5 4 6 3 - 6 3 4 4

米国子会社 FRONTEO USA, Inc による
ロンドン子会社 (当社の孫会社) 業務開始のお知らせ

当社の連結子会社である FRONTEO USA, Inc. (本社: 米国ニューヨーク、代表: Alejandro F. Jimenez) が英国ロンドンに設立した子会社 (当社の孫会社) FRONTEO EMEA Ltd.について、業務を開始いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 会社設立の目的

FRONTEO USA, Inc. はこれまでもロンドンに支店を有しておりましたが、英国・欧州におけるディスカバリ (米国訴訟における電子証拠開示) 対応のニーズ拡大に応えるため、戦略拠点として子会社を設立し、このたび業務を開始するものです。これにより欧州において、クロスボーダーの訴訟案件対応を含むディスカバリの総合支援サービスを強化してまいります。

【ディスカバリ総合支援サービスの内容】

- ✧ ディスカバリに関するコンサルティングと、収集から提出までのワンストップサービス
- ✧ クロスボーダー訴訟対応、アジア言語対応の支援
- ✧ 人工知能応用技術プレディクティブ・コーディング (Predictive Coding) を用いた高度情報解析による証拠提出の効率化
- ✧ ドキュメントレビューのマネジメント (Managed Review)
※常設のレビューセンターをロンドンに開設予定
- ✧ プロジェクトと予算管理のためのビジネスインテリジェンス提案

ディスカバリの市場規模は 2022 年に世界で 210 億ドル、うち欧州は約 23% を占めております。また、将来需要が見込まれる中東地域へのサービス展開に向けた拠点としての役割も果たしてまいります。

※ソフトウェアとサービスを合わせた予測、Transparency Market Research 調べ



平成 28 年 10 月 24 日

各 位

株 式 会 社 F R O N T E O
代 表 取 締 役 社 長 守 本 正 宏
東 京 都 港 区 港 南 2 - 1 2 - 2 3
(コード番号: 2158 東証マザーズ)
(NASDAQ ティッカーシンボル: FTEO)
問 合 せ 先: 執 行 役 員 管 理 本 部 長 瀬 尾 周 一
T E L 0 3 - 5 4 6 3 - 6 3 4 4

2. 子会社（当社の孫会社）の概要

(1) 会 社 名	FRONTEO EMEA Ltd.
(2) 所 在 地	Aldgate Tower 2 Lemn Street London, E1 8FA UK
(3) 代 表 者	Alejandro F. Jimenez
(4) 事 業 内 容	e ディスカバリ事業
(5) 設 立 年 月	2016 年 8 月
(6) 稼 動 開 始	2016 年 10 月
(7) 大株主及び持株比率	FRONTEO USA, Inc. 100%

(注) 既設拠点の「FRONTEO USA, Inc. - London Office」は、当該会社に統合されます。

3. 今後の見通し

本件により 2017 年 3 月期の当社グループ連結業績に与える影響は軽微と判断しております。

以上